

事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設(消防に関する施設:消防ポンプ車購入事業)整備事業		
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖		
実施場所	東松島市消防団 第3分団 中小松部		
補助事業の目的	<p>新型車両を購入し、機能、資機材及び走行性能の向上を図り、これまで以上に迅速確実な火災災害対応を可能とする。</p> <p>また、火災予防啓発広報活動の実施、地元自主防災組織への指導を行い、防火防災意識の向上を図る。</p>		
補助事業の内容	消防ポンプ車(CD-I型)を1台購入		
補助事業の開始期及び終期	令和元年度		
事業費及び交付金額		令和元年度	計
	事業費	24,970,000	24,970,000
	交付金額	20,000,000	20,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>東松島市消防団幹部及び配備分団へ車両の取り扱いについて説明を行った際に、給水並びに放水能力が向上したことを確認し、有事の際には迅速な活動が可能となった。また、走行時の安全確保及び夜間活動時の安全確保、資機材の搭載や維持管理を容易にできる器具を取り付けたことにより資機材及び走行性能が向上した。</p> <p>地元自主防災組織への指導等については、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、実施を延期しているものの、火災予防啓発活動にて防火意識向上を図った。</p> <p>消防車両を特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備したことを、市ホームページへ掲載し車両へ事業名を表示した。</p>		
事業の改善策及び今後の対応	市民の生命と財産を守るため、車両及び資機材の適正な維持管理を行う。		
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無		

事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連公共用施設(教育文化施設:東松島市学校ICT教育環境整備事業)整備事業						
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	宮城県東松島市矢本字大溜126番地1 外						
補助事業の成果の目標	平成27年度に簡易公募型プロポーザルにて実施した「平成27年度 東松島市立宮野森小学校ICT環境整備調査設計業務」の成果物を基に市内小中学校のICT環境の整備を進めることとし、順次ネットワーク基盤整備を実施している。当事業において、ネットワーク基盤を活用し、ICT機器を新たに整備、またPC教室備品を更新することにより、学習環境の充実を図るとともに学習意欲の向上を目標とする。						
補助事業の内容	学校ICT教育環境整備事業に係るタブレットパソコン194台、プリンタ3台、NAS3台、電子黒板機能付プロジェクタ48台、書画カメラ22台						
補助事業の始期及び終期	令和元年度						
事業費及び交付金額		令和元年度					計
	事業費	円 80,300,000					円 80,300,000
	交付金額	79,000,000					79,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>当該事業の実施により、ICT機器を新たに整備、またPC教室備品を更新することにより、学習環境の向上が図られた。なお、導入後における学習環境の広がりや児童の情報教育に対する取り組み姿勢の変化等について、授業での実績を元に情報教育担当へアンケート調査を行い、導入成果の指標として把握することとしていたが、新型コロナウイルスの影響により、臨時休校の措置を取っていたため、アンケートについては今後行い、結果について別途1年以内に報告する。</p> <p>特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備したことを、市のホームページ及び市報に掲載し、市民に対し広く周知した。</p>						
事業の改善策及び今後の対応	今回購入した機器を適切に管理し学習環境の整備を図ることで、円滑な情報教育を推進する。						
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業(防災に関する事業:東松島市地域防災維持運営事業)										
補助事業者名	東松島市長 渥美 巖										
実施場所	宮城県東松島市内										
補助事業の成果の目標	<p>本事業は、市の復興まちづくり計画に基づく災害に強いまちづくりを実現するため、地域防災に係る維持管理についての事業を行うものである。</p> <p>内容については、平成25年に整備した衛星携帯電話(矢本地区、鳴瀬地区、宮戸地区)の維持管理費及び防災備蓄用品(市内小中学校等25箇所)に配備)である非常用食糧、飲料水、粉ミルク等の更新に伴う維持管理費に基金を充当するものである。</p> <p>これらの事業は、東日本大震災の経験を踏まえ、地域防災力の体制の確立を図るとともに、災害時も通話可能な衛星携帯回線の維持運営及び防災備蓄用品の適切な維持管理を行うことで、災害対応力の向上を図るものである。</p>										
補助事業の内容	衛星携帯電話3台(矢本地区、鳴瀬地区、宮戸地区)の維持管理費(基本料、通話料)及び防災備蓄用品(市内小中学校等25箇所に配備)である非常用食糧、飲料水、粉ミルク等の更新に伴う維持管理費に基金を充当するもの。										
補助事業の始期及び終期	平成24年度～令和3年度										
事業費及び交付金額		平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度以降	計
	事業費	円	円	円	円	円	円	円	円	円	円
		0	185,328	321,565	581,544	1,239,712	17,731,947	20,307,084	19,166,454	52,510,603	112,044,237
	基金 造成 成額	10,000,000	10,000,000	0	10,000,000	0	20,000,000	20,000,000	20,000,000	22,000,000	112,000,000
	交付金額										
	市町村費										0
	その他										0
	運用益	0	2,499	4,954	12,079	8,980	3,812	3,005	3,164	5,730	44,223
合計	10,000,000	10,002,499	4,954	10,012,079	8,980	20,003,812	20,003,005	20,003,164	22,005,730	112,044,223	
基金処分額	0	185,328	321,565	581,544	1,239,712	17,731,947	20,307,084	19,166,454	52,510,589	112,044,223	
基金残高	10,000,000	19,817,171	19,500,560	28,931,095	27,700,363	29,972,228	29,668,149	30,504,859	0	-	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>【成果及び評価】 衛星携帯電話については、防災訓練(通信訓練)等の実施により、災害時における通信手段としての有用性(情報伝達の確実性等)の確認を実施した。防災備蓄用品の維持管理については、維持管理業務の委託により通年による維持管理態勢を構築しており、毎月の管理報告や随時連絡等により適切な備蓄用品の数量、品質、保管状況となっている旨を確認したので、目標である災害対応力の向上が達成されたと評価する。</p> <p>【周知の実施状況】 特定防衛施設周辺整備調整交付金事業で整備したことを、市広報誌、ホームページに掲載することにより、地域住民への周知を行った。</p>										
事業の改善策及び今後の対応	今後も継続事業として、衛星携帯電話の維持管理及び防災備蓄用品(非常用食糧、飲料水、粉ミルク等)の更新を計画している。										
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	なし										

事業評価書

補助事業名	松島飛行場関連特定事業（医療に関する事業：東松島市子ども医療費助成事業）						
補助事業者	東松島市長 渥美 巖						
実施場所	東松島市内						
補助事業の成果の目標	本事業は、7歳（小学1年生）～15歳（中学3年生）までの児童・生徒に対して、医療費の自己負担分を助成することで、子育て世代の負担軽減と子どもの適正な医療機会の確保を目標とし、実施するものである。						
補助事業の内容	7歳（小学1年生）～15歳（中学3年生）までの児童・生徒における医療費の自己負担分に係る費用を助成						
補助事業の始期及び終期	平成23年度から令和12年度まで						
事業費及び交付金額		平成23年度 ～28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度 以降予定	計
		円	円	円	円	円	円
	事業費	538,531,214	117,182,323	116,957,689	91,880,437	1,298,000,000	2,162,551,663
	交付金額	611,597,000	80,000,000	90,000,000	80,000,000	914,000,000	1,775,597,000
	基金 造成 成額						
	市町村費	0	0	0	0		0
	その他	0	0	0	0		0
	運用益	243,358	56,073	25,417	25,490	170,309	520,647
	合計	611,840,358	80,056,073	90,025,417	80,025,490	914,170,309	1,776,117,647
基金処分額	425,948,000	96,500,000	90,000,000	90,000,000	1,073,669,647	1,776,117,647	
基金残高	185,892,358	169,448,431	169,473,848	159,499,338	—	—	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	一回あたりの医療費助成額は平均2,087円となっている。助成額から受診者数を割り戻すと、対象となる児童・生徒の一人あたりの受診回数が約13回となっており、各家庭における医療費の自己負担額の軽減がされ、子どもの適正な医療機会を確保できた。 周知については令和2年6月発行の「市報ひがしまつしま」及び市ホームページに掲載し、医療受給者証下段に「この制度は特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用しています。」と印字を行っている。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も子育て世代の負担軽減と子どもの適正な医療機会の確保を目的とし、事業を継続的に実施していく。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し						